

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンター花見川

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	高齢者サロン・サークル	<p>各地域の高齢者サロンに参加</p> <p>長作町地域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月地蔵作サロンへ参加し介護予防普及啓発の促進を行う</li> <li>・8月15日 貝塚サロン参加</li> </ul> <p>内容：介護保険、地域包括支援センターの説明、詐欺被害防止の取組みで、特殊詐欺や詐欺のメカニズムを説明</p> <p>作新台地域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月30日 作新長作いきいきクラブ参加、介護保険制度の説明（介護サービスや介護施設等）</li> </ul> <p>花島町地域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花島お楽しみ会に4月27日、7月20日、10月26日に参加し、介護予防普及啓発と体操や余暇活動を支援</li> </ul>	◎
		介護予防体操教室	<p>4か所（花見川団地2か所、長作公民館、作新台）の後方支援を継続し、長作町にシニアリーダー体操教室開設の後方支援を行う。（初回20名の地域高齢者の参加があった）</p>	

(2)	交流の場づくり	<p>地域で実行されているカフェ</p> <p>認知症カフェ</p>	<p>ふれあい喫茶（花見川）では毎開催時に参加、介護予防に向けたオリジナル広報誌配布と出張相談窓口機能も含め対応。</p> <p>・ふれあい喫茶（作新台）は10月より始まり、ふれあい喫茶花見川と同様に対応。</p> <p>認知症カフェが圏域に存在せず、花見川団地の地域住民や商店街、自治会、民生委員等が認知症に対する取り組みを必要と感じていた。認知所カフェの新たな運営を目標に、認知症の勉強会を9月7日に開催。25名の地域関係者が集まり認知症すごろくの実施や意見交換、ディスカッションを実施。その際団地内での認知症カフェの必要性を訴える参加者もあり、そのような方々へ今後主体性を持ったカフェの立ち上げ、運営を促していければと考えている。12月にも開催を予定し、認知症ケア専門士などを呼び、理解促進を図っていきたい。他、他区を含め住民主体で行われている認知症カフェの見学にあんしんケアセンター花見川も参加して、情報収集をしている</p>	◎
-----	---------	------------------------------------	---	---

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	<p>・地域ケア会議</p> <p>花見川団地地域ケア会議 6月・10月</p> <p>「5年、10年後の団地を見据えて」をテーマに、認知症カフェの取組み促進と並行して高齢者世帯が増えていく事についても課題を参加者と話しあった。</p> <p>花見川団地住宅自治会 5月（ゴミ出し支援）</p> <p>天戸地区地域ケア会議 6月（地域の介護事業所と地域住民の連携）</p>	◎
(4)	地域の機関・団体等との連携	<p>・地区民児協定例会参加</p> <p>・社会福祉協議会地区部会との関わり</p> <p>・211・212地区は5月に参加。毎月213地区民児協定例会へ参加して、相談件数の傾向やあんしんケアセンターからのイベント情報などを共有した。</p> <p>・社協天戸地区部会が開催している地域での講座にあんしんケアセンター花見川も参加して、ともに理解を深めている。</p> <p>・天戸地区地域運営委員へ加入して地域課題等について共有を図った。今後も参加していく。</p>	◎

### 《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域密着型サービス運営会議</li> <li>・ 高齢者見守り訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣のグループホーム、デイサービス運営推進会議へ案内があると参加して地域課題等を施設と共有。</li> <li>・ 高齢者の見守りを強化したく、花見川団地地域ケア会議の際に検討。→住民に対する意識を高め、気になる高齢者等の発見時にはあんしんケアセンターや地域支援者等へ連絡、共有を図る為に必要な事は何か模索中。</li> </ul>	◎
(6)	地域福祉情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出張相談会</li> </ul>	花見川団地地域ケア会議で課題として上がった、高齢者のみならず、高齢者以外の方の生きづらさ、生活困窮、外国人、ゴミ出し等多数の課題に対応するため、UR主催であんしんケアセンター花見川、生活自立仕事相談センター花見川、花見川区障害者基幹相談センターと「生活・福祉の合同相談会」を6月15日、11月16日に開催。相談者が増えつつあり、今後も継続していく方向。	◎
(7)	学習の場や体験の場の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーター養成講座</li> <li>・ 認知症キッズサポーター養成講座</li> </ul>	認知症サポーター養成講座 11月19日 花見川いきいきセンター 今後開催を計画 ①213地区民事協・花見川団地自治会 ②花見川団地商店街 ③花見川公民館 キッズ認知症サポーター養成講座 1月作新小学校	○

### 《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費者被害防止啓蒙活動</li> <li>・ 防犯パトロール活動</li> </ul>	高齢者サロンへ参加した際に、千葉北警察生活安全課と同行し詐欺の被害状況報告、注意喚起を行った。(8月15日と10月2日)他民児協定例会に参加した際にも注意喚起を行う。 12月年末に作新台地区の防犯パトロールに参加予定	◎

(9)	身近な災害への備え	・センターで作成した BCP 計画に地域の事情を落とし込む。	11月17日に長作町内会防災訓練に参加し、地域での防災意識や要配慮者（独居高齢者等）の対策や検討事項を確認した。準じて町内会を確認していくが、12月14日は花見川住宅自治会の防災訓練へ参加予定。	
-----	-----------	--------------------------------	---	--

※ 該当する取り組みについて記載してください。

令和6年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)	地域づくりを進める中で概ね計画通り実行できているが、各地域での課題をさらに把握するため、可能な限りその地域へ足を運び、住民や支援者等の関係者と意見交換等を進めていく。
次年度に向けた展望	各地域の住民と支援者と一体になり「誰も取り残されない、見守りの効いた地域」を目標に地域づくりを進めたい
令和6年度の達成状況の中間報告 (自己評価)	<p>◎：年度目標以上のものが達成出来た場合（達成率100%以上）</p> <p>○：年度目標が概ね達成できた場合（達成率50%以上100%未満）</p> <p>△：年度目標の一部が達成できた場合（達成率10%以上50%未満）</p> <p>×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合（目標に対する達成率が10%未満）</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンター花園

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	・ まちの談話室	毎月、生活支援コーディネーターが参加し、運営支援を行った。また、2回 三職種も参加し、防災などの情報発信を行った。	○
		・ 花園みんなのカフェ「TOMO」	毎月、生活支援コーディネーターが参加し、運営支援を行った。その中で総合相談があり、三職種と連携し対応した。	
(2)	交流の場づくり	・ ふれあいサロン「けみがわ」	企画・運営支援を行った。 通算4回 参加した中で消費者被害等の情報発信を行い、歩行診断の企画も行った。また、参加者に他の交流の場の情報提供をした。	○

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	・ 地域ケア会議	困難ケースの個別ケア会議を6件開催し、地域の事業所、関係機関、地域の方々との連携構築を行った。朝日ヶ丘4丁目地域ケア会議を行い、自治会と共催で、地域で集まれる催しを企画し、10月に朝日ヶ丘自治会館で体操のイベントを行った。	○
		・ 民生委員との情報共有	民生委員と情報共有、連携、アウトリーチを行った。また、関係作りが困難な方に対し、民生委員の協力で、サービス利用につなげることができた。	
(4)	地域の機関・団体等との連携	・ 地域民児協定例会への参加	4月の民児協定例会（202地区）に参加し、あんしんケアセンターの案内を行った。 花園地区敬老会へ参加した。	○
		・ 消防との連携	119番通報を繰り返す方の情報提供シートを作成し、消防との連携を行った。	

### 《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域密着型サービス運営推進会議</li> <li>・ シニアリーダー養成講座</li> <li>・ ちばし地域づくり大学校</li> </ul>	<p>圏域内の小規模多機能、デイサービス事業所の運営推進会議に計3回出席し、地域状況の共有と福祉サービスの質の向上について意見交換を行った。</p> <p>シニアリーダー養成講座へ講師を派遣した。</p> <p>シニアリーダー養成講座の周知を「花園だより」に掲載した。今年度は、圏域内の住民の参加があり養成につながった。</p> <p>講師として生活支援コーディネーターを派遣した。</p>	○
(6)	地域福祉情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌の作成</li> <li>・ 介護予防活動の情報提供</li> </ul>	<p>あんしんケアセンターの周知と情報発信を目的に、春、夏、秋と3回「花園だより」を発行した。郵便局や公民館、商店、センター前に掲示することで、情報発信を行った。</p> <p>生活支援コーディネーターが地域の中で参加できる運動の場の情報を集約し、案内を作成した。それらの情報を個別相談の中で情報発信し、介護予防の取り組みにつなげることができた。</p>	○
(7)	学習の場や体験の場の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出張講座</li> </ul>	<p>地域の団体からの依頼により、介護保険に関する情報や地域の情報などの講演を2か所で行った。</p> <p>認知症リーダー養成講座を高齢者施設で開催した。</p>	○

### 《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費者被害防止への啓蒙活動</li> </ul>	<p>「花園だより」を3回作成、詐欺に関する情報を掲載し、郵便局や公民館、商店、センター前に掲示し情報発信を行った。</p> <p>また、地域の集まりに参加した際、「通話録音装置の設置経費補助」の情報提供を2回行った。</p>	○
(9)	身近な災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BCPの作成</li> </ul>	<p>携帯発電機の試運転を月1回実施している。</p> <p>災害時安否確認者リストを作成した。</p> <p>災害時の職員間の連絡手段の確認をした。</p> <p>災害時のマニュアルを所内で情報共有した。</p>	○

<p>令和6年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定していた事業計画をほぼ実施することができた。 朝日ヶ丘自治会と体操のイベントが開催できたことは地域とのつながりを作る上で、前進したと思われる。</li> <li>・ 集まりの場や個別相談の中で、消費者被害や地域の交流の場など地域資源の情報発信を行ってきたが、さらに広く情報提供することが必要だと感じている。</li> </ul>
<p>次年度に向けた展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定している事業計画を確実に実施していくとともに、地域の必要な方々に必要な情報が届くよう、また地域活動に多くの方々に参加していただけるような取り組みをしていきたい。</li> <li>・ 朝日ヶ丘自治会と連携し、今後どのように当センターが地域と関係を持っていくのか、地域の介護予防活動に役立つことができるのかを検討していきたい。</li> </ul>
<p>令和6年度の達成状況の中間報告 (自己評価)</p>	<p>◎：年度目標以上のものが達成出来た場合（達成率100%以上）</p> <p>○：年度目標が概ね達成できた場合（達成率50%以上100%未満）</p> <p>△：年度目標の一部が達成できた場合（達成率10%以上50%未満）</p> <p>×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合（目標に対する達成率が10%未満）</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンターこてはし台

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	① 元気会（鷹の台） ② 健康寿命延伸プロジェクト（鷹の台） ③ 喫茶室「つどい」（こてはし台） ④ ふらっとみ春野 ⑤ はつらつ元気教室	① ② 4月「災害時の病気と予防」の講座を行った。 参加人数：36名 10月には「呼吸の仕方～肺を健康に」をテーマに講座（外部講師）を行った。 ③ こてはし台自治会館耐震工事のため、8月～11月まで休止。 ④ 健康課による出張講座、センター職員による体操等を行い毎月参加している。参加者：11名～23名 ⑤ 月2回の開催。参加者：6名～14名 体調不良で継続的な参加ができない参加者がいた為、参加待機者から声かけし参加している。 ※第4月曜日は外部講師（理学療法）による運動を行っている。	◎
(2)	交流の場づくり	① ふらっと横戸台（認知症カフェ） ② ○○カフェ（認知症カフェ）	第2層生活支援コーディネーターと共に不定期ではあるが参加（相談等）している。 参加者がその日行いたいこと（歌、創作等）などセンター職員と一緒にやっている。 継続参加2名～3名	◎

### 《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	地域ケア会議	<p>・横戸町（鷹の台・千代の台）6月、9月開催 前年度より花見川区障害者基幹相談支援センターも参加し8050問題等支援対象者への早期支援が行えるようになっている。 ※今年度より千代の台地域に参加していただいている。次回12月、3月開催予定</p> <p>・こてはし台9月開催 地域活動を行うなか、現在の支援者に続く担い手が不足している課題が共有された。現在の活動を継続していくためにも、若い世代を取り組み、地域の活性化につなげて行くことを目標とした。 次回3月開催予定</p>	◎
(4)	地域の機関・団体等との連携	・206、211地区民児協定例会参加	5月、前年度の実績報告、高齢者実態調査後の連絡等、日頃から連携を図りながら支援を行っている。8月、災害発生後の活動についての研修会参加。	◎

### 《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	・第1層 第2層生活支援コーディネーターと連携	・第2層生活支援コーディネーターの資源調査等を活用し、個々の相談に対して適切な情報提供を行うことが出来た。	◎
(6)	地域福祉情報の発信	① 広報誌の作成 ② 地域のイベント等の周知	① ② あんしんケアセンター前掲示板の掲示やサロン（出張相談含む）等で配布し発信を行っている。	◎

(7)	学習の場や体験の場の創出	① 認知症サポーター養成講座 ② 高齢者見守り・声掛け訓練	① 10月 柏井高校での認知症サポーター養成講座開催。※毎年、講座の開催を行っている。 令和7年1月 こてはし台小学校開催予定  ② (3) 令和5年度から認知症啓発活動「歩いてビンゴ」柏井地区子供会と共催(11月) ※QRコードの問題を認知症クイズ(認知症に対す声掛け問題等)として参加者が認知症役に声掛けしていただいた。  ■その他 ・いきいきプラザ夏祭りで認知症クイズを行い若年層に対しての普及啓発活動を行った(あんしんケアセンターさつきが丘共催) ・花見川区区民まつりにて「どこしる伝言板」の普及啓発活動を行った。(花見川区あんしんケアセンター共催)	◎
-----	--------------	----------------------------------	--	---

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	① 消費者被害防止啓蒙活動 ② 地域パトロール活動  ① ・9月、シニアリーダーこてはし台参加者へ千葉北警察署が電話詐欺等の講話を行った。 ・消費者被害に関する情報をセンター前に掲示し、注意喚起を図った。  ② 年末を予定としている。	○
(9)	身近な災害への備え	BCP(事業継続計画)作成 BCP内容の確認を行った。後期には内部での研修を行う。	△

※ 該当する取り組みについて記載してください。

<p>令和6年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度から継続している活動(地域ケア会議、認知症カフェ、その他啓発活動等)を計画的に行うことができている。センター単独で行えない活動には、他機関の協力や他圏域のあんしんケアセンターと共催し地域活動を行えた。</li> <li>・第二層生活支援コーディネーターによる資源調査等を活用し、地域資源等を相談者や介護支援専門員へ情報提供することが出来た。また、圏域のサークル活動、サロン等に参加している事で地域とのつながりが増え地域との関りが増えた。</li> </ul>
<p>次年度に向けた展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度までに花見川中学校地区(第22地区)全域との地域ケア会議を開催し自治会、民生委員児童委員などの関係機関と連携を図り、支援が必要な高齢者へ早期に支援が行える体制を強化する。</li> <li>・生活支援コーディネーターと共同し、多世代交流に繋がるような人材の発掘・育成を目指して、地域の組織と連携を行う。</li> </ul>
<p>令和6年度の達成状況の中間報告 (自己評価)</p>	<p>◎：年度目標以上のものが達成出来た場合 (達成率100%以上)</p> <p>○：年度目標が概ね達成できた場合 (達成率50%以上100%未満)</p> <p>△：年度目標の一部が達成できた場合 (達成率10%以上50%未満)</p> <p>×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合 (目標に対する達成率が10%未満)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンターさつきが丘

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張介護予防教室</li> <li>喫茶、サロンの運営協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者数の伸び悩みもあり、前年度まで開催していた犢橋公民館出張介護予防教室は中止。新たな場として、さつきが丘公民館にて出張介護予防教室を開催する。名称は「エンジョイさつきが丘」。初回は10/30（水）。初回の内容はポッチャ体験。花見川いきいきプラザに協力を得て開催した。また、今年度は計2回の開催を予定している。</li> <li>計4件の喫茶、サロンにて、参加者の傾聴対応の他、地域内のイベント周知やボランティア事業への案内と情報共有を行った。</li> </ul>	△
(2)	交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症カフェの運営協力</li> <li>グループホームと地域住民の橋渡し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアラズカフェ（ここカフェ）において、傾聴対応や地域福祉の情報提供の他、新規参加者に対し、当事業所の周知活動を行った。通算6回の開催で延べ63名が参加した。</li> <li>ガーデンコート千葉さつきが丘の花壇ボランティアにおいて、地域高齢者と入居者が気軽に集える場の提供づくりを行った。通算2回の開催で延べ5名の地域高齢者が参加した。また、運営協力にあたり、新たな担い手1名の参加があった。</li> </ul>	○

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域ケア会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6/27（木）に独居で身寄りのない精神疾患を抱える高齢者の支援について、地域住民や行政機関の他、外部の主任介護支援専門員を招いて会議を開催。計11名が出席した。対象者の支援について、方向性を決めることができた。</li> <li>8/29（木）に社協さつきが丘、宮野木台地区部会と連携し、地域課題と思われることについての会議を開催。計32名が出席した。地域の強みや課題について話し合い、各種関係機関との連携強化を図ることができた。</li> </ul>	◎

(4)	地域の機関・団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区部会の総会に参加</li> <li>・ 地区民児協定例会参加</li> <li>・ 地区部会の委員会会議に参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5/11（土）に来賓として、社協さつきが丘、宮野木台地区部会の総会に出席した。</li> <li>・ 5/11（土）に205地区、5/13（月）に214地区の民児協に参加し、前年度の事業所における総合相談内容の内訳を掲載した資料の配布と地域課題に対するアンケートを行った。</li> <li>・ ケアラズカフェ（ここカフェ）については、カフェ終了後の反省会に参加し、関係者と地域福祉等についての意見交換を行った。また、シニアリーダー体操教室（5ヶ所）については、教室終了後にシニアリーダーと活動に関する悩みや課題などについての意見交換を行った。</li> </ul>	○
-----	---------------	---	--	---

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況	
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域密着型サービス運営推進会議</li> <li>・ 認知症高齢者に対する対応の周知</li> <li>・ シニアリーダーの人材発掘</li> <li>・ 地域高齢者の強みを活かした役割支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席依頼のあった圏域内の地域密着型サービス運営推進会議に全て出席し、福祉サービスの向上に向けた意見交換を行った。出席依頼のあった事業所数は計8ヶ所で会議出席回数は16回であった。</li> <li>・ 8/24（土）にあんしんケアセンターこてはし台と協働し、花見川いきいきプラザ夏祭りのイベントのひとつとして、認知症クイズラリーを開催した。参加者は延べ163名であった。</li> <li>・ 第2層生活支援コーディネーターと連携し、シニアリーダー養成講座の修了者（1名）がシニアリーダーとして地域で活動できるようヒアリングを行い、適宜助言した。</li> <li>・ 第2層生活支援コーディネーターと連携し、6/26（水）に地域高齢者の趣味を活かした自然観察会を開催。新たな3名を加えて、参加者は計4名であった。</li> </ul>	○



(7)	学習の場や 体験の場の 創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張講座</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・終活講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4/22(木)にさつきが丘1-35ふれあい会より依頼があり、講師を務めた。講座の内容は「介護保険を知ろう」であり、参加者は9名であった。また、4/28(日)にさつきが丘9条の会より依頼があり、講師を務めた。講座内容は「事前に介護保険の使い方を知っておきませんか」であり、参加者は10名であった。共に介護保険についての関心が高く、大変参考になった等の感想が聞かれた。</li> <li>・6/9(日)に社協さつきが丘・宮野木台地区部会より依頼があり、「福祉まつり」におけるイベントのひとつとして認知症サポーター養成講座を開催した。参加者は12名であった。また、アンケートの結果より、認知症について深く理解できた等の意見をいただいた。</li> <li>・10/8(火)に花見川いきいきプラザにて「終活について」の出張講座を開催。講師は株式会社金宝堂 小さな森の家に依頼した。</li> </ul>	○
-----	----------------------	---	---	---

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況	
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話 de 詐欺、消費者被害等に関するチラシの配布</li> <li>・消費者被害に関する出張講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通いの場、交流の場5団体へ訪問し、参加されている地域高齢者に対し、チラシの配布と説明を行った。100部以上のチラシを配布できた。</li> <li>・8/13(火)に花見川いきいきプラザにて消費者被害について出張講座を開催した。参加者は12名であった。多種多様な消費者被害に驚かれる方が多く、大変参考になった等の感想が聞かれた。</li> </ul>	○

(9)	身近な災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時訓練</li> <li>・安否確認</li> <li>・BCPの作成、実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回の事業所における全体会議時に非常用自家発電機と防災ラジオの試運転を行った。また、災害対策としてヘルメットを準備している。</li> <li>・事業所作成の安否確認リストに掲載されている高齢者に対し、自宅訪問や電話にて安否確認を行った。また、安否確認リストは3ヶ月に1回更新している。その他、災害等が発生した際には、安否確認リストに掲載されている高齢者の支援を最優先する。</li> <li>・R6.4/1付で、自然災害や感染症が発生した時の方針や体制、手順などを示した計画を作成した。また、法人内の居宅介護支援事業所とあんしんケアセンター合同にて、災害対策委員会と感染症対策委員会を立ち上げ、今後の研修や訓練について現在協議中である。</li> </ul>	○
-----	-----------	---	---	---

※ 該当する取り組みについて記載してください。

<p>令和6年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定していた事業計画をほぼ実施することができた。特に出張講座や地域ケア会議を複数回開催することができた。</li> <li>・ 花見川いきいきプラザの生活相談会について、相談者数に伸び悩んだため、出張講座に切り替えたところ、参加者数が多くなり、一定の成果を示すことができた。同じく相談者数に伸び悩んでいるさつきが丘いきいきセンター生活相談会についても、引き続き相談者数が少ないようであれば、花見川いきいきプラザと同じく出張講座に切り替える可能性がある。</li> <li>・ 今年度の重点的活動地域である宮野木台3丁目において、ほぼ全戸に事業所のチラシを配布したが、チラシ配布によって相談に繋がったケースは数件であった。</li> </ul>
<p>次年度に向けた展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度後期に予定している取り組みを確実にを行う他、次年度は誰もが住みやすい地域づくりを目標として、地域の諸団体を中心とした各種関係機関と連携して顔の見える関係づくりを行い、地域課題の解決に努める。</li> <li>・ 今年度の前期に開催した社協さつきが丘、宮野木台地区部会での地域ケア会議を踏まえて、後期の地域ケア会議では、複数挙がった地域課題の絞り込みを行い、絞り込んだ課題に対してできることを意見交換する予定である。また、今年度の重点的活動地域である宮野木台3丁目において、地域課題や事例検討についての地域ケア会議の開催を予定している。</li> <li>・ 第2層生活支援コーディネーターと連携して、地域活動の担い手の育成・発掘をしていく。</li> </ul>
<p>令和6年度の達成状況の中間報告 (自己評価)</p>	<p>◎：年度目標以上のものが達成出来た場合（達成率100%以上）</p> <p>○：年度目標が概ね達成できた場合（達成率50%以上100%未満）</p> <p>△：年度目標の一部が達成できた場合（達成率10%以上50%未満）</p> <p>×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合（目標に対する達成率が10%未満）</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンターにれの木台

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にれの木台ラジオ体操</li> <li>・西小中台健康教室</li> <li>・にれの木台健康教室</li> <li>・シニアリーダー体操などの紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操は新しい方の参加もあり参加者が増えてきている。参加者同士の交流も増えている。</li> <li>・継続して実施が出来ているが参加者が増えないためアピールや工夫が必要。</li> <li>・総合相談でご紹介を行っている。わかりやすいようにチラシを活用しご案内をしている。</li> </ul>	○
(2)	交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症カフェ）</li> <li>・ホットスペース</li> <li>・畑</li> <li>・にれの木手仕事サークル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催者や畑コミュニティセンターの方と開催方法など話し合いを行った。太鼓の達人（和太鼓リズムゲーム）を借りて実施している。もっと多くの方が楽しめるような場にしたいが、参加者が増えない。</li> <li>・月2回開催している。後半はイベントを実施しているため参加者が増加している。前半の参加者を増やすように工夫が必要である。</li> </ul>	○

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員との情報共有</li> <li>・地域ケア会議の開催</li> <li>・グループホーム、デイサービス運営推進新会議参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に情報の共有が出来ている。</li> <li>・個別地域ケア会議を開催し、高齢者訪問時の様子などの助言をいただいた。困りごとの共有が出来た。</li> <li>・圏域内のグループホームや地域密着型デイサービスの運営推進会議に参加し、介護の様子などを確認できた。顔の見える関係性を構築することが出来ている。</li> </ul>	○

(4)	地域の機関・団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・203、204 地区部会定例会参加</li> <li>・多職種連携会議開催</li> <li>・にれの木夏祭り</li> <li>・西小中台管理組合、敬老会</li> <li>・ちば地域リハパートナーの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・203 地区では認知症サポーター養成講座や脳年齢血管年齢などの測定を行い、介護予防についての講話を行った。204 地区では地域の特徴や問題について話をする事が出来た。</li> <li>・あんしんケアセンターさつきが丘と協働し多職種連携会議を開催し、おひとり様支援の手引きの周知と活用法について学び、事例をもとに多職種の方と意見交換を行い関係性を深める事が出来た。</li> <li>・自治会主催の夏祭りに参加し自治会や地域住民にあんしんケアセンターの役割を伝える事ができた。</li> <li>・敬老会に参加しあんしんの周知と自治会との連携を深めた。</li> <li>・URと連携し福祉祭りを開催した。</li> <li>・ちば地域リハパートナー事業を利用し健康教室参加者に専門職から介護予防についての効果的な運動の指導をしていただいた</li> </ul>	○
-----	---------------	--	---	---

### 《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況	
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にれの木台、西小中台健康教室</li> <li>・シニアリーダー育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康教室ではサマーコンサートを実施。ギター演奏や打楽器演奏を依頼し、地域の皆さんに楽しんでいただいた。</li> <li>・シニアリーダー受講者に地域の状況を伝え、地域貢献のお願いをした。</li> </ul>	○
(6)	地域福祉情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談者へ情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合相談時には、フォーマル、インフォーマルサービスについての情報を発信することが出来た。</li> <li>第2層の生活支援コーディネーターが不在のため第1層の生活支援コーディネーターからの情報や生活支援サイトの活用を行った。</li> </ul>	△

(7)	学習の場や体験の場の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーター養成講座</li> <li>・ キッズ認知症サポーター養成講座</li> <li>・ シニアリーダー受講者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝日ヶ丘公民館で認知症サポーター養成講座を実施した。</li> <li>・ 西小中台小学校 5 年生にキッズ認知症サポーター養成講座を開催し認知症についての講話を行った。</li> <li>・ シニアリーダー第 1 コース受講者 1 名にあんしんケアセンターの役割や地域資源、地域住民の介護予防の課題について講話を行った。</li> </ul>	○
-----	--------------	---	---	---

#### 《基本方針 4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	消費者被害、特殊詐欺被害防止に向けた啓蒙活動	事務所に消費者被害特殊詐欺被害防止ポスター掲示。ラジオ体操参加者や相談者に特殊詐欺の情報や最近の手口などをお伝えし被害防止に向けた啓蒙活動を行った。	○
(9)	身近な災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災グッズの確認、発電機の定期的な点検</li> <li>・ 防災マップ作製</li> </ul>	2 か月毎に防災備品や発電機の点検を行った。・ 防災マップには避難所の情報や自動販売機や AED 設置場所、ひとり暮らしの方などがわかるように整理を行った。	△

※ 該当する取り組みについて記載してください。

令和 6 年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)	新規交流の場を立ち上げることができ、良かった。参加者も増加している。今後は自主運営に向けた取り組みが必要。地域の関係団体との関係性も深まり、講話の依頼やイベント開催なども定着してきていて関係性が構築出来てきている。後期も引き続き関係性の更なる構築に努めたい。災害への備えに関して各自治会の状況把握が出来ていないため今後確認していきたい。
次年度に向けた展望	現在行っている取り組みが継続できるよう整えていく必要がある。地域住民や関係機関と連携が取れ、支え合いのできるまちづくりができるよう準備していきたい。
令和 6 年度の達成状況の中間報告 (自己評価)	◎：年度目標以上のものが達成出来た場合（達成率 100%以上）
	○：年度目標が概ね達成できた場合（達成率 50%以上 100%未満）
	△：年度目標の一部が達成できた場合（達成率 10%以上 50%未満）
	×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合（目標に対する達成率が 10%未満）

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況・中間報告（令和6年度）  
あんしんケアセンター幕張

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(1)	居場所・仲間づくり	たんぽぽ広場	・毎月1回定例で開催。参加者毎回10名前後。 11/19 初めて収穫祭を実施。幼児から高齢者と多世代、保育所の園児・地域の親子連れ・認知症当事者・その家族・地域の方々・老人会会長・民生委員・花見川区社協・花見川区内SCなどが集い交流を深め、閉じこもり、孤立予防、認知症共生社会につながる活動を行った。延べ人数：約200人	◎
		ふみこさん家	・毎月2回定例で開催。参加者毎回15名前後。 歩いて通える場所で集い、体操・歌唱・脳トレ・朗読会・各種出し物・花壇の整備など様々な活動を通じて閉じこもり防止や地域交流、仲間づくり、居場所づくりを行った。	
(2)	交流の場づくり	たんぽぽ広場 ふみこさん家	上記参照	◎

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(3)	地域での支援体制構築	地域ケア会議	個別地域ケア会議を1回実施。本人、自治会長、民生委員児童委員、医療機関、不動産業者、社会援護課、高齢障害支援課、あんしんケアセンター幕張と本人の意思決定支援のための協議を行った。 後半に向け地域ケア会議を行っていく予定。	○
(4)	地域の機関・団体等との連携	多職種連携会議	あんしんケアセンター花園と合同で「認知症」をテーマに医療職と介護職の連携について会議を開催。 後半に向けて花見川区全域の同会議を開催予定。	○

### 《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	地域密着型サービス運営推進会議 生活支援コーディネーターの活用	運営推進会議に14回参加。運営の協議や他機関の取組などを伝える。  生活支援コーディネーターの活動で人材を発掘し、各種地域の通いの場に案内した。また、通いの場でのボランティアの育成支援を行った。	◎
(6)	地域福祉情報の発信	広報誌発行  まちかど相談	広報誌を隔月で発行し、掲示板の掲示や自治会に配布した。当センターの周知と、主として高齢者の日常生活に関する情報を掲載。広報誌を見た人が収穫祭に多く参加した。また、読者から掲載内容に関する問い合わせや感想を受けた。  あんしんケアセンター幕張の前で毎月1回、定例にて相談会を実施。参加者毎月2名程度。	◎
(7)	学習の場や体験の場の創出	出張講座	自治会、老人会、地区社協、居宅介護支援事業所、医療従事者、介護従事者の依頼に基づき相談会や勉強会を実施。  認知症サポーター養成講座 1回実施 キッズ認知症サポーター養成講座 2回実施	◎

### 《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容と取り組み状況	達成状況
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	消費者詐欺、特殊詐欺被害防止に関する注意喚起	管内警察署の話を地域住民へ広報誌や通いの場で配布や周知を行った。また消費者センター、千葉市作成のチラシやポスターをセンターに掲示。	○
(9)	身近な災害への備え	非常時訓練	携帯発電機の操作確認と試運転を月1回で実施。 予防プラン作成担当利用者の安否確認リスト作成を半年ごとに見直し。 千葉市のハザードマップの確認と周知。 BCPを所内で確認し机上訓練の実施。	○

※ 該当する取り組みについて記載してください。

<p>令和6年度の取り組み状況 (上記項目の総括・中間報告)</p>	<p>基本方針1に関しておおよそ計画通りに実施できている。活動や作業を通じた交流と、相互に関心を抱きながら関係構築している現状があり、居場所づくりとして参加者にも好評を得た。 年代や属性を限定しない催しに参加することにより、多世代に当センターの存在を知ってもらう機会となった。</p>
<p>次年度に向けた展望</p>	<p>居場所づくりは昨年からの継続開催で広がりを見せている。継続的な運営と活動の維持のためにも、運営委員の育成を意識した支援と取り組みの呼びかけを行う。</p>
<p>令和6年度の達成状況の中間報告 (自己評価)</p>	<p>◎：年度目標以上のものが達成出来た場合（達成率100%以上） ○：年度目標が概ね達成できた場合（達成率50%以上100%未満） △：年度目標の一部が達成できた場合（達成率10%以上50%未満） ×：年度目標が達成できなかった、またはほとんど達成できなかった場合（目標に対する達成率が10%未満）</p>